

垣生校区まちづくり懇談会 開催結果報告書

開催日時 令和元年8月26日(月) 19:00～20:10
場所 垣生公民館
司会・進行 垣生連合自治会 高尾
参加者数 男 62人 女 7人 合計 69人



1. 市の重点事業に関する質問

【質疑応答】

(連合自治会長) さんさん物語の説明があつたが、垣生校区も計画していることを説明してほしい。11月に実施する予定なので、市長も是非参加してほしい。

(市長) 参加させていただく。

2. 校区課題

課題名 自治会内道路のスピード抑制について

【質疑応答】

(連合自治会長) 自治会内の道路をスピードを出して走る車がいる。1番目は多機能型介護施設の垣生倶楽部の前がスピードが出やすい。垣生倶楽部の利用者や保育園児も散歩しているので、事故が起きる前に何か対策があれば実施してほしい。2番目は法泉寺から町の方に行く場所で、狭いのにスピードを出して走る車が多い。すでに「減速」の表示はあるが、無視している。何か対策はできないか。

(建設部長) 新居浜市が実施できることは限られており、また確実にスピードを抑制できる方策は見当たらないが、今できる中での対策を取りたいと考えている。1番目の場所は、スピードが出やすい道路となっているため、「減速」の路面表示を東向き西向きの両方に実

施したい。

2番目については、すでに「減速」の路面表示はあるが、更なる安全対策として文字を強調するように波線を入れて注意喚起を促したい。なお、実施時期については、他の校区でも同様の要望があることから、優先順位等を勘案して決めていきたい。

(連合自治会長) 例えば1番目のところについては、道路わきの水路を暗渠化して歩道にすることは出来ないか？

(建設部長) 今の時点で、水路の暗渠化というのは困難だと考えている。

課題名 子ども食堂及び高齢者居場所づくり

【質疑応答】

(連合自治会長) 地域で高齢者と子供たちが子ども食堂のように集える場所があれば、介護保険の抑制や長寿健康まちづくりに役立っているのではないか。そこで聞きたいのが、子ども食堂を行うにはどうすればいいのか、また旧垣生公民館跡地をそうした施設に利用できないか。

(消防長) 旧垣生公民館跡地利用については、平成26年10月1日から垣生分団と分団詰所の補完施設及び消防団活動の有効利活用を目的に市有財産の使用にかかる覚書を締結し、現在に至っている。今後の跡地の利用については、消防団詰所整備事業の中で垣生分団詰所の大規模修繕等の工事計画を予定しており、工事の施工中は詰所の使用が制限されることから消防団車両または、詰所内の資機材等を一時的に移転させる用地として使用したいと考えている。また、将来的な構想として未定ではあるが、垣生分団詰所の建替え時における候補地として利用することも考慮している。

(福祉部長) 子ども食堂の取り組みは、子供の貧困対策や食育という面だけでなく、地域の中で孤立した子供の居場所づくりといった側面があり、全国で開設されている子ども食堂の多くは、NPO法人や地域のボランティア団体、個人などが運営主体となっている。本市においては、公民館や実行委員会組織が主体となり、にはま子ども食堂中村松木店、泉川版「こども食堂」、金子みんな食堂、渦井せせらぎ食堂の4か所で実施しているが、実施に市が主体的には関わっていないため、こちらから情報を取りにいかないと、十分な実態把握は出来ないのが現状だ。これらのところでは、食事の提供以外にも学習支援やレクレーションをおこなっているようである。また、運営にかかる経費については地域の方からの食材の提供や利用料金を設定するなどそれぞれで工夫されているようだが、公募補助金の申請をしていただき、市の補助金を確保する方法もあるかと思う。

(垣生分団長) 公民館跡地は垣生分団の管理でよいか。

(消防長) 消防本部と垣生分団での共同管理ではあるが、基本的には垣生分団の管理でよい。

(垣生分団長) それであれば、このことは公民館の運営審議会でもわかっているはずなのに、なぜ要望出す前に垣生分団に聞かないのか？聞いていればもっとスムーズに話し合いができたのではないか。

(連合自治会長) こちらでそのことが十分理解できていなかった。申し訳ない。以後はきちんと引き継ぐ。

(参加者) 子ども食堂については、運営は市民団体ということであるが、場所の提供はないか。

(福祉部長) そのことについては、3年前に議会でも「公民館を使えないか」という質問があった。実際に泉川では公民館を利用しており、教育委員会も認めているので、公民館を利用することは可能である。

(司会者) では、これについては自治会で具体的な取り組みの方法等が決まればまた協議したい。

(福祉部長)

一点補足しておきたい。市の公募補助金については今年度の申し込み締め切りが今月末なので、もしも来年補助金を利用するのであれば、今月中に担当課に申し出てほしい。

文書回答 多頭飼育対策の進捗状況について

【質疑応答】

(参加者) 多頭飼育の状況については、10年かかってようやく飼育の状況と頭数が分かった。時間がかかりすぎている。もっと素早く対応してほしい。担当者は2～3年で代わって、また一からやり直しになるのではなく、もっと真剣に取り組んでほしい。

(環境部長) 現状は文書回答のとおりであるが、おっしゃる通り、この一年で少しの進展はあったが、正直進んでいない。今後は県とも足並みをそろえて、進めていきたい。

(連合自治会長) この1年での成果は、飼っている頭数がわかったことと1匹の登録だけである。これでは我々としても承服しかねる。先日7月23日の会合が最終期日であったはずだが、進んでいない現状を踏まえて、今後どうしていくつもりか。

(環境部長) これまで自治会とは1年で4回の会合を重ねてきた。目に見えた進捗はないが、会合の中で説明してきた事項は、今後確実に履行していきたい。今の段階で具体的には示せないが、今後も対応は続けていきたい。

(町北西自治会長) 我々の願いは多頭飼育の改善であって、犬の登録や注射が目的ではない。この文書回答をみると、飼い主に多頭飼育の仕方を教えているように思える。最終的にはどうするつもりなのか。

(環境部長) 文書では伝わりにくいところもあると思うが、多頭飼育の改善のためには、まずは立ち入り調査して、飼育の状況を確認したうえで、それによって判断し対応を進めていくこととしている。その状況については今後も自治会に報告していきたいと考えている。

(連合自治会長) 揚げ足とるわけではないが、「報告していきたい」ではなく「報告します」と言う言質が欲しい。

(環境部長) 報告します。

(中西自治会長)

今後は、自治会から催促がないから報告しないとではなく、いついつまでに報告すると目標をきめて進めてほしい。

(環境部長) 了解した。

文書回答 天狗岩周辺土砂落下並びに更なる堆積進行の停止指導依頼

【質疑応答】

(中西自治会長) この場所は、以前は一輪車しか通れないような道だったのが、気が付けば軽トラでも走れるくらいに広がっている。以前聞いたのでは海と民地の境界がわからないということであったが、文書によると現地パトロールを続けて、状況に応じて関係者と協議していくということなので、確実に実施していただきたい。

(垣生公民館長) 天狗岩は垣生の中でも有数の景観地であり、公民館にも土砂投入を止めさせるように色んな人から再三申し出があるので、よろしくお願ひしたい。

文書回答 垣生海岸堤防及び付帯道路の除草について

【質疑応答】

(町北西自治会長) 文書回答では、下から四行目と下から二行目で同じ言葉が繰り返されているが、これはどういう意味か。

(環境部長) 垣生海岸は、愛媛県の管理であるため、下から四行目については県が回答した内容で、下から二行目は、県への窓口である市の河川水路課の回答となっている。

(町北西自治会長) 管理者は県であるが、県への連絡窓口が河川水路課という意味ですね。ここの除草については、自治会も大変苦慮しているので、市からも県に要望を続けてほしい。